

横浜市内で活動する団体の 国土交通大臣表彰受賞が決定しました

～本郷ふじやま公園運営委員会公園愛護会(栄区)、上矢部ふれあいの樹林愛護会(戸塚区)、
ホタルの里水辺愛護会(保土ヶ谷区)、湘南桂台みどりの会(栄区)、鶴ヶ峰バス停花壇を作る会(旭区)～

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰は、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、国民運動としての緑化推進活動の模範として表彰するものです。

今回、横浜市内で活動する5つの団体の第31回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞が決定しましたのでお知らせします。

1 第31回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰について

「みどりの日」の制定の趣旨を踏まえ、国際花と緑の博覧会開催の理念を継承し、緑を守り育てる国民運動をさらに積極的に推進していくため、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、緑化推進活動の模範として表彰するものです。

2 受賞団体数 115 団体

3 横浜市の受賞団体について

本郷ふじやま公園運営委員会公園愛護会（栄区）

当愛護会は平成20年3月26日より活動を始め、現在会員数約19名で組織され、本郷ふじやま公園の園内の巡視、樹木の手入れ、除草・清掃、市民参加型イベントの開催等を行っています。自然の里山を活用して整備された当公園は、樹林地の中に園路が設けられ、貴重な動植物が生育しています。愛護会は、園路の安全確保のため、毎日の巡視や、随時の草刈等の維持管理を行っており、令和元年の台風15号では、折れ枝や倒木等の多くの樹木被害が生じましたが、精力的に園路の整備を行いました。また、市民参加型のイベントとして、約100名を対象に「竹林整備（筍掘り）」を開催し、毎年数百人の応募者を得ており、地域に欠かせない公園を支える愛護会として活動しています。



上矢部ふれあいの樹林愛護会（戸塚区）

当会は、平成9年に上矢部ふれあいの樹林開園に先立ち発足し、現在22名で活動をしています。公開されている約1.4haの園内にはコナラ・クヌギなどの落葉樹、シラカシやスダジイなどの常緑樹の混交林に竹林、芝生広場がありケヤキやコブシの大木がシンボルになっています。

活動は、自然保護・育林部、森の遊び、イベント、広報の4つの部会に分かれて、巡視点検、清掃、草刈りや間伐、竹林管理、樹木や草花のラベルづくり、花壇づくり、竹細工や筍掘りイベント等幅広く活動しています。イベントは地元の福祉施設や小中学校、近隣の家族連れが参加し地域に親しまれています。

令和元年の大型台風で被害がありましたが迅速に巡視点検、危険個所の通行止め、園路復旧を行い安全な利用に寄与しました。これからも来園者が安全に利用できるよう心掛け、市内に残された自然の保護・育成に取り組めます。



ホタルの里水辺愛護会（市沢・仏向の谷戸に親しむ会）（保土ケ谷区）

当会は平成9年5月より保土ケ谷区の仏向町にある、小川アメニティを抱える谷戸で活動しています。こちらの谷戸では毎年初夏にゲンジボタルが100頭前後舞い飛びます。花と緑の中にホタルが舞う美しい光景をいつまでも守りたいという思いから川の清掃や草刈りをはじめ、植栽、水質調査、生物調査などを続けています。

ホタルの時期には毎年沢山の方々が見物に来られます。観賞していただくだけでなく、ホタルの棲む水辺の環境についても考えていただける良い機会と捉えてご案内や説明をしています。

また、近隣の小学校とも繋がりを持ち、子供たちに自然環境の大切さに関心を持ってもらえるよう活動をしています。光栄にも平成29年度には20年の永年表彰を横浜市よりいただき、地道に活動してゆくことの大切さを会員全員で感じ合っています。



湘南桂台みどりの会（栄区）

当会は、高齢化が進む街を元のように“瑞々しい街”として再生させ、新しい世代が入ってきたいと思えるような“魅力ある美しい街”にして次世代に引き継ぎたいという思いから、地域住民の有志が集まり、平成26年に設立しました。

平成26年度から30年度にかけて横浜市地域緑のまちづくり事業の助成金により、地域内の商業施設やバスの折り返し所、住宅地といった民有地の緑化と小中学校や保育園、福祉施設、公園、幹線道路の植栽樹といった公共施設の緑化を実施し、その後の花の植え替えや除草、水やりなどの維持管理作業を行っています。

さらに、定期的な講習会や、中学校との協働による花植え、緑化した福祉施設でのオープンガーデンなどを積極的に開催し、住民同士の交流を進め、花と緑を通じた活気のある美しい街づくりに取り組んでいます。



鶴ヶ峰バス停花壇を作る会（旭区）

当会は、横浜市旭区最大の鶴ヶ峰バスターミナルの花壇で、平成10年から活動しています。現在活動しているメンバー13名は区内全域から集まり、春と秋の花苗の植え付けの他、月3回ほどの水やり、清掃などの維持管理を行い、美しい花壇づくりに努めています。

活動メンバーの半数以上は、「よこはま花と緑の推進リーダー」として、さらなる知識や技術の向上を学び、活動をけん引するとともに、日々の維持管理に役立っています。

花壇の手入れをしていると、バス利用者だけでなくバスの運転手さんからも「きれいな花ですね」などと声をかけられ、多くの方に喜んでいただいています。

バスターミナルという通勤・通学の皆さまが利用する場所で、横浜市が進める「ガーデンネックレス横浜」の取組に協力・連携しながら、花と緑があふれる横浜を実現できるよう、これからも活動を続けていきます。



【参考】感謝状の授与について

5月16日（土）の第31回全国「みどりの愛護」のつどい（福井県福井運動公園）において感謝状授与等が行なわれる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、式典及び記念植樹は取りやめとなりました。

お問合せ先

【表彰全体について】

環境創造局政策課みどり政策調整担当課長 岩間 隆男 Tel 045-671-2473

【本郷ふじやま公園運営委員会公園愛護会について】

栄土木事務所副所長 高橋 陽太 Tel 045-895-1411

【上矢部ふれあいの樹林運営委員会について】

南部公園緑地事務所長 緒賀 道夫 Tel 045-831-8484

【ホテルの里水辺愛護会について】

道路局河川企画課長 樽川 正弘 Tel 045-671-2818

【湘南桂台みどりの会について】

環境創造局みどりアップ推進課担当課長 坂井 和洋 Tel 045-671-2810

【鶴ヶ峰バス停花壇を作る会について】

（公財）横浜市緑の協会施設課長 景山 敦樹 Tel 045-228-9436